

上伏間江～二塚高架橋 開通までの軌跡



平成26年

H26年:事業着手前(南郷大橋から撮影)
上伏間江～二塚高架橋間には副道のみがある

H30年



平成27年
(事業着手)



平成29年

H29年:橋脚工事が始まる!

R3年



平成30年



H30年:橋脚工事が最盛期を迎える

令和3年



令和4年

R4年:二塚交差点上下線分離完了

R4年



令和5年



R5年:コンクリート桁の相吊架設

令和7年
(開通)



R5年:鋼桁の夜間架設(二塚交差点)

R7年:上伏間江～二塚高架橋間が高架で全て繋がる!



高岡環状線

(上伏間江～二塚高架橋)



元気とやまスコット
きときと君

令和7年3月



高岡市マスコット
利長くん



富山県高岡土木センター
〒933-0806 高岡市赤祖父 211 高岡総合庁舎内

TEL : 0766(26)8419 FAX : 0766(26)8465
http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1531/

高岡環状線について

主要地方道高岡環状線は、能越自動車道などと一体となって広域的な道路ネットワークを構築する高規格道路「高岡環状道路」の一部を形成する幹線道路です。

富山県では、庄川に架かる南郷大橋から国道8号までの5.2kmについて、区間を分けて整備を進めてきました。平成26年度までに、副道を活用した平面2車線での暫定整備を終え、平成27年度からは、3期事業として南郷大橋から国道156号までの2.6kmについて本線の高架化事業を進め、このたび、令和7年3月に南郷大橋から二塚高架橋の間1.3kmが開通の運びとなりました。

これにより、交通渋滞の緩和や交通事故の削減をはじめ、能越自動車道高岡IC、国道8号、国道156号、北陸自動車道小杉IC及び富山市とのネットワークが強化され、地域の観光・産業・経済の活性化に寄与することが期待されています。



事業の概要

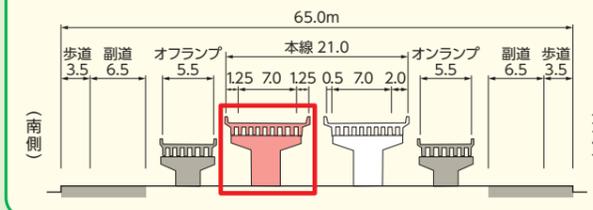
●全体計画

路線名：主要地方道 高岡環状線（高規格道路）
 事業区間：高岡市上伏間江（南郷大橋左岸詰）～同市六家（国道8号）
 延長：L=5.2km
 幅員：W=65m（道路総幅員）
 道路規格：第3種 第1級

●工事の概要（3期事業：暫定2車線高架化）

事業区間：高岡市上伏間江（南郷大橋左岸詰）～同市佐野（国道156号）
 事業年度：平成27年度～
 延長：L=2.6km
 幅員：W=7.0(9.5)m（本線高架橋）

標準断面図 ※暫定2車線整備



事業の効果

- 地域全体の交通の円滑化（二塚、二塚(西)交差点の渋滞緩和）
- 渋滞が起因となる交通事故の削減
- 緊急輸送道路の機能強化

